

北近畿をリードする創造性あふれるまち

福知山市



J R・K T R 福知山駅と福知山踊り



みどりのカーテンと福知山市みどりの親善大使「ゴーヤ先生」

福知山市の概要

由良川流域の福知山盆地にひらける福知山市は、昭和12年4月に京都府で2番目の市として誕生しました。それ以後、数度の合併を繰り返し、市域を広めてきました。最近では平成18年1月1日に、福知山市・三和町・夜久野町・大江町の1市3町が合併し、新しい「福知山市」のスタートを切りました。

京都市からは60km、大阪市からは70kmの距離にあり、国道9号をはじめとする多くの国道や舞鶴若狭自動車道、JR山陰本線・福知山線および北近畿タンゴ鉄道宮福線などが通る北近畿の交通の要衝となっています。

福知山市では、地域医療の拠点である市立福知山市民病院の新病院全面完成（平成19年6月）や、福知山駅の全線高架開業（平成21年2月）による福知山駅周辺整備事業といった都市基盤の充実を図るとともに、恵まれた自然環境を生かしながら「北近畿をリードする創造性あふれるまち」、北近畿の中核都市としてのまちづくりを進めています。



母なる川 由良川

福知山市国民健康保険の概況

福知山市の近年の人口推移をみると、5年間で約1,000人あまり減少し、平成22年度末で81,407人となっています。一方、高齢化率は25.5%と国や京都府の平均と比較して高く推移しています。

国民健康保険への加入状況は、平成22年度末で11,402世帯、被保険者数は19,219人で、加入率は世帯で32.8%、被保険者数で23.6%となっており、いずれも微減の状況になっています。

＜国保被保険者の動向＞ (各年度末数値 単位：人、世帯、%)

年度	市の人口 (人)	総世帯数 (世帯)	国保加入 世帯数 (世帯)	加入率 (%)	被保険者数 (人)	加入率 (%)
H 20	82,058	34,213	11,737	34.3	20,023	24.4
H 21	81,687	34,527	11,538	33.4	19,645	24.0
H 22	81,407	34,738	11,402	32.8	19,219	23.6

次に、平成22年度の医療費の状況を見ると、一人当たりの医療費は、一般・退職を含めた全体分で、平成21年度313,038円に対し、平成22年度318,784円と5,746円増加しています。高齢化率等を勘案すると、今後ますます高齢者の医療費は増大するものと思われます。

＜一人当たりの医療費＞ (単位：円)

年度	一般	退職	全体
H 20	302,901	246,080	306,846
H 21	302,679	359,672	313,038
H 22	314,372	327,697	318,784



都市緑化植物園

保険料収納率の状況

一人当たりの保険料調定額は、一般・退職を含めた全体分で、平成21年度97,035円に対して平成22年度97,037円とほぼ同額となっています。

保険料の収納率は、平成22年度については現年度全体分で90.55%、前年度に対して0.59%のアップとなっています。

＜一人当たり平均保険料＞（現年度分）（単位：円、%）

年度	全体（円）	収納率（%）
H 20	93,834	91.36
H 21	97,035	89.96
H 22	97,037	90.55

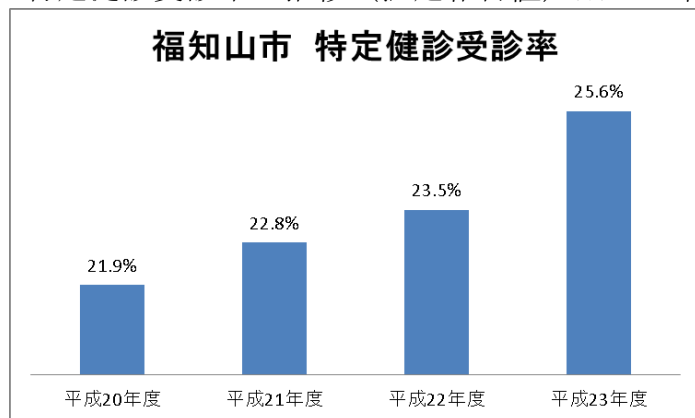
保健事業等についての取り組み

平成20年度から実施している特定健診については、実施主体を衛生部門に置き、保健福祉センター等で実施する集団健診と、市内37医療機関で受診する個別健診を実施し、受診率は23%程度であり、京都府下で低い状況にあります。

受診率向上のため、健診開始前に対象者全員に特定健診受診券の郵送や街頭啓発を行い、平成23年度からは健康増進施設にチラシを設置、工業団地企業に対してチラシの配布を行いました。また、一度も受診歴のない未受診者に対して受診勧奨通知とアンケートを実施し、

平成24年度については過去の受診者のうち前年度の未受診者を対象に受診勧奨を行うことで受診率向上をめざしています。

＜特定健診受診率の推移（法定報告値）※23年度は見込み値＞



特定保健指導についても、各保健福祉センターで実施していますが、毎年対象者になる方の指導ができない等の原因から実施率は減少傾向にあります。健診結果返却日において初回面接を行う等の対象に合わせた指導を行い、実施率の向上をめざします。

<特定保健指導実施状況(法定報告値)>				
		対象者	実施者	実施率
平成20年度	動機づけ支援	255	33	12.9
	積極的支援	71	3	4.2
	合計	326	36	11.0
平成21年度	動機づけ支援	251	50	19.9
	積極的支援	86	9	10.5
	合計	337	59	17.5
平成22年度	動機づけ支援	229	30	13.1
	積極的支援	80	8	10.0
	合計	309	38	12.3

(単位：人・%)

その他の保健事業として、30歳以上の被保険者を対象として人間ドックの補助（自己負担金3割程度）を行い、40歳以上の受診者は特定健診受診扱いとしています。

平成23年度には670人の利用がありました。

福知山市では「健康でいきいきと生活できるまち」をめざし、乳幼児期から高齢期までの生涯を通じた健康づくりを目的に、平成22年度に「～あなたが主役！今日からはじめる健康プラン～福知山市健康増進計画」を衛生部門において策定しました。

「健診」を含む7つの柱を中心に、健康増進計画イメージキャラクター「けんこウサギ」と、健康増進計画を推進する自主活動グループ「+（プラス）1000歩の会」のキャラクター「1000歩くん」をPR隊として、策定以後は「健診」の分野で衛生部門と連携して健診啓発を行っています。



<けんこウサギ>



春の福知山城